

平成25年度 達成度報告書

山形県県土整備部道路整備課
道路保全課
都市計画課

平成26年11月26日

1 山形県道路中期計画について

2 10のみちづくり施策の達成状況

最 優 先)	1. 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手	2
最 優 先)	2. 高速道路ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	3
選択と集中)	3. 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	4
選択と集中)	4. 生活幹線道路ネットワークの整備推進	5
選択と集中)	5. 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	6
最 優 先)	6. 人に優しい道路空間の整備推進	7
最 優 先)	7. 緊急輸送道路の強化の推進	8
選択と集中)	8. 一般道路の機能向上の推進	9
最 優 先)	9. 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	10
選択と集中)	10. 県民協働と効率的な道路維持管理の推進	11

3 総括

1 山形県道路中期計画について

■みちづくりの考え方(施策の進め方)

厳しい財政状況の中で、効率的に「山形のみちの将来像」を実現し、かつ県民の皆様の豊かさに少しでも結び付けられるよう、以下に示す考え方で概ね10年のみちづくりを進めていく。

～選別の視点～

考え方1「最優先する施策」・・・今後10年間で重点投資をしていく施策であり、優先的に必要額を確保するように取り組む。

考え方2「選択・集中する施策」・・・市町村や地域の意見を聴きながら、効果的・効率的に取り組む。

～効果発現の視点～

考え方3「事業効果の早期発現」・・・事業を早期に完了できる路線選定のための事前調査や関係者との事前協議、段階的な供用が可能な整備の実施、短期・安価で実施可能な施工方法の検討、また考え方1および2に挙げた「重点化を図る選別の視点」を徹底することで、事業効果の早期発現に向けて積極的に取り組む。

～事業効果の検証～

PDCA サイクルの徹底と的確な中期計画の見直し



山形県中期計画改訂版 山形のみちしるべ 2018

平成26年3月改訂

■「5つのみちづくり方針」とそれを具体化する「10のみちづくり施策」

5つのみちづくり方針

10のみちづくり施策

最優先の施策

選択と集中の施策

(活力・交流)

1. 活力と交流を生み出す
みちづくり

1. 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

2. 高速道路ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

(暮らし・地域)

2. 暮らしと地域を支える
みちづくり

3. 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

4. 生活幹線道路ネットワークの整備推進

(人・環境)

3. 人と環境を大切にする
みちづくり

5. 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

6. 人に優しい道路空間の整備推進

(安全・安心)

4. 安全と安心を確保する
みちづくり

7. 緊急輸送道路の強化の推進

8. 一般道路の機能向上の推進

(保全・協働)

5. 次の世代に継承できる
みちづくり

9. 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化

10. 県民協働と効率的な道路維持管理の推進

2 10のみちづくり施策の達成状況

最優先) 1. 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手

■プロジェクトの方針

高速道路：現在事業中区間106kmのうち、「酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC」間(H21事業着手)、泉田道路(H24事業着手)、遊佐象潟道路、朝日温海道路(H25事業着手)計約35kmを除く約71kmの供用(供用率約80%の達成)

：秋田・新潟県境の未着手区間の着手

地域高規格：計画路線2路線約100kmについて、事業中区間約34kmを供用(供用率45%の達成)

：未着手区間および石巻新庄道路についての着手

追加IC：追加インターチェンジと高速道路の一体的整備

■取り組み(H26.11現在)

	高速道路	地域高規格
供用済の区間	[日治道] あつみ温泉IC～鶴岡JCT(H23年度供用) [東北中央道] 新庄北道路(H22年度供用) 尾花沢新庄道路(H26年度供用)	
整備促進 供用を目指す 区間 (事業中)	[日治道] 酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC 遊佐象潟道路、朝日温海道路 [東北中央道] (仮)福島JCT～(仮)米沢IC、 (仮)米沢IC～米沢北IC、 南陽高島IC～山形上山IC、 東根IC～(仮)尾花沢IC、泉田道路	[新庄酒田道路] 新庄古口道路、高屋道路、余目酒田道路 [新潟山形南部連絡道路] 梨郷道路
新規着手を 目指す区間	[東北中央道] 昭和～金山、及位～上院内 [山形道] 月山IC～湯殿山IC	[新庄酒田道路] 古口～早稲、戸沢～庄内(立川)、 庄内(立川～余目) [新潟山形南部連絡道路] 関川～小国、小国～長井 [石巻新庄道路] 石巻～新庄

追加IC：追加ICの整備を目指す
[東北中央道] (仮)米沢中央IC、(仮)東根北IC、(仮)村山北IC、(仮)村山大石田IC

■事業中箇所図(H26.11現在)



■実施事業例

○日本海沿岸東北自動車道
(酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC)
起工式(H25.10.14)



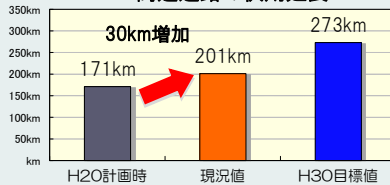
○東北中央自動車道
(仮)福島JCT～(仮)米沢IC)
栗子トンネル貫通式(H26.3.22)



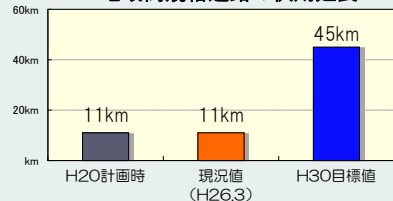
■指標

- (1) 高速道路の供用延長
- (2) 地域高規格道路の供用延長

1. 高速道路の供用延長



2. 地域高規格道路の供用延長



■達成事業と今後の取り組み

【平成25年度までの取り組み】

- H21.3—整備計画 梨郷道路(7.2km)
- H21.5—整備計画 日本海沿岸東北自動車道(酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC)(11.9km)
- H23.3—供用開始 新庄北道路(4.7km)
- H24.1—計画段階評価完了 日本海沿岸東北自動車道(朝日～温海(約41km)、遊佐～象潟(約17km))
- H24.3—供用開始 日本海沿岸東北自動車道(温海～鶴岡)(25.8km)
- H24.4—連結許可 (仮)米沢中央IC、(仮)東根北IC、(仮)村山北IC、(仮)村山大石田IC
- H25.5—新規事業 遊佐象潟道路(17.9km)、朝日温海道路(40.8km)
- H25.5—計画段階評価を進めるための調査着手 東北中央自動車道 昭和～金山(約9km)、及位～上院内(約13km)
- H25.10—起工式 日本海沿岸東北自動車道 酒田みなとIC～(仮)遊佐鳥海IC(11.9km)
- H26.3—栗子トンネル貫通式 東北中央自動車道(仮)福島JCT～(仮)米沢IC(28.6km)

【平成26年度における取り組み】

- H26.4—計画段階評価を進めるための調査着手 新潟山形南部連絡道路 小国道路(約12km)
- H26.6—起工式 東北中央自動車道 南陽高島IC～山形上山IC(24.4km)
- H26.9—起工式 国道13号 泉田道路(8.2km)
- H26.11—全線開通 尾花沢新庄道路 尾花沢IC～野黒沢IC(4.0km)

最優先) 2. 高速道路ネットワーク形成と連携した IC アクセス道路等の整備推進

■プロジェクトの方針

高速道路・地域高規格道路の整備とともに、高速道路等の利便性向上のためのIC、追加ICへのアクセス道路の整備を促進する。また、既存ICへのアクセス性を向上させるための道路整備も合わせて推進する。

■取り組み

- ・新設ICと市街地を連結し、高速道路の利便性を向上させるアクセス道路の整備
- ・市街地、駅、空港などと高速道路をより効率的に結び付け、観光客などの訪問者が高速道路を効果的に利用できるようなための道路整備
- ・農・水産生鮮食料品等の輸送車両を迅速に高速交通網に乗せるための道路整備

■実施事業例

事業名：国道287号 米沢北バイパス（平成25年度一部供用）
米沢市窪田町小瀬 地内

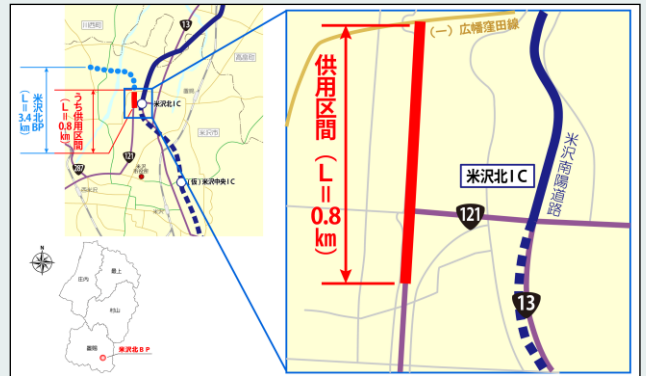
○整備の経緯・目的

【背景】

国道287号は車道が狭く交通量が多いため、走行性が悪く自転車歩行者の危険も高いことから、バイパス整備により走行時間の短縮と交通混雑の緩和を図り、自動車と自転車歩行者の分離を促進する。

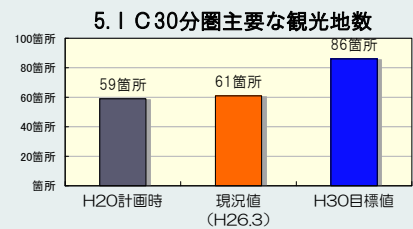
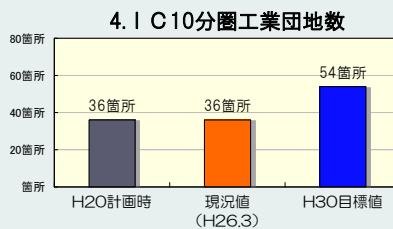
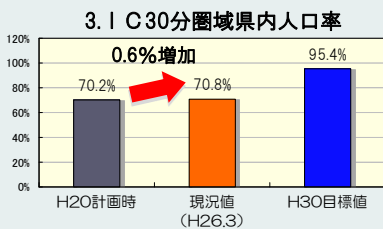
【整備内容】

バイパス整備 延長L=3.4km（うち供用区間延長0.8km）



■指標

- (3) IC30分圏域県内人口率：県内在住者のうちICまで30分でアクセス可能な人口の割合
(4) IC10分圏工業団地数：工業団地のうちICまで10分以内でアクセス可能な団地数（全81か所）
(5) IC30分圏主要な観光地数：主要な観光地（10万人以上）のうち30分でアクセス可能な観光地（全92か所）



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

- (都) 山形停車場松波線 諏訪町 (村山 旧8)
(都) 東原村木沢線 春日町 (村山 旧9)
(主) 山形山寺線 穂積 (村山 旧10)
(一) 下原山形停車場線 清住町 (村山 旧12)
(主) 新庄戸沢線 松本 (最上 旧10)
(一) 米沢環状線 万世 (置賜 旧11)
(国) 112号酒田南拡幅 (庄内 旧10)
(主) 酒田松山線 飛鳥 (庄内 旧12)
(主) 菅野代堅苔沢線 五十川 (庄内 旧14) 等が完了

※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

- H26.8一本線開通 国道13号大野目交差点改良 (L=1.2km)
(主) 天童大江線 蔵増BP (村山 11)
国道458号 本合海BP (最上 10)
国道287号 米沢北BP (置賜 9)
(一) 湯田川大山線 白山 (庄内 9) 等を事業中

※ () 内は代表事例箇所の番号

選択と集中) 3. 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進

■プロジェクトの方針

生活圏間の主要都市や、生活圏内の中心市街地と中小都市の交流連携を進め、生活関連サービスの確保や地域社会の維持、冬期間においても生活や福祉にできるだけ影響を与えないようにするため、一般国道や主要な県道の隘路区間やボトルネック箇所の改築・拡幅（多車線化）やバイパス整備などを、選択と重点化を図りながら計画的に推進する。

特に、地域づくりと一体となった取り組みや、観光振興、広域医療連携など波及効果や相乗効果をもたらすような取り組みを進めていく。

また、県民から指摘が多い道路の効率的な工事の実施については、事業の施工方法等について、施設管理者との連携による対応に努める。

さらに、大災害時における被災地への支援ルートとして、早期の啓開や復旧に資する路線の整備を推進する。

■取り組み（対象事業）

国道・県道の改築、バイパス整備、橋梁整備、渋滞対策等

- ・地域生活圏間の連結強化により、地域間の交流を促進し活性化に資する道路の整備
- ・格子状骨格道路ネットワークを補完する路線の整備
- ・車両と歩行者が混在する状況により生じていた歩行者の危険性解消のための、歩道整備による歩車分離や、バイパス整備による通過交通の転換等の対策
- ・物流機能の強化等、広域的な経済活動を支援する道路の整備
- ・市街地と観光地間、観光地相互の移動を円滑・活性化する観光支援道路の整備
- ・地域生活圏の中核都市と周辺都市を結び、通勤、買い物など日常生活の利便性を向上する道路の整備
- ・冬期間における安全な交通を確保し、積雪による影響を生活や福祉に与えないための道路の整備
- ・地域の医療施設へのアクセス向上のため、隘路の解消、渋滞解消等を図る道路の整備

■実施事業例

事業名：国道287号 森バイパス（平成25年度供用）
長井市森～長井市五十川 地内

○整備の経緯・目的

【背景】

長井市森地内において急カーブがあり、車道や歩道が狭く交通のネックとなっているため、バイパス整備により積雪時にも安心して走行できる空間の確保を図る。

【整備内容】

バイパス整備 延長L=1.52km、幅員W=13.0～16.5m



【整備前：現道】



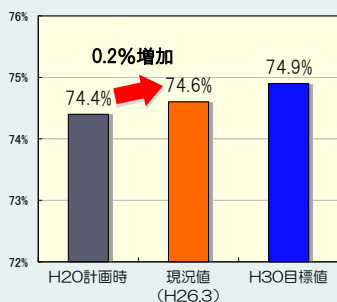
【整備後：バイパス】



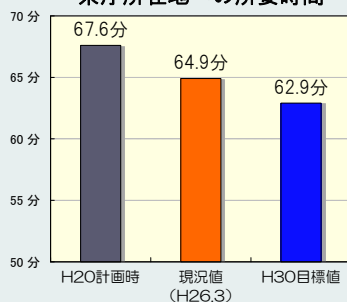
■指標

- (6) 2次医療施設10分圏域人口率
：二次救急医療施設に10分以内に搬送可能な人口率
(7) 県内主要都市から県庁所在地への所要時間

6.2次医療施設10分圏域人口率



7.県内主要都市から
県庁所在地への所要時間



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

国道458号 山辺BP (村山 旧14)
国道344号 秋山BP (最上 旧12)
(一) 稲沢下野明線 下野明・安沢 (最上 旧13)
(主) 米沢高昌線 長手 (置賜 旧14)
(主) 山形南陽線 中里 (置賜 旧15)
(一) 五味沢小国線 舟渡 (置賜 旧16)
国道287号 森BP (置賜 旧13) 等が完了
※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

(主) 山形山辺線 吉野宿 (村山 21)
国道458号 本合海BP (最上 10)
(主) 長井白鷹線 荒砥橋 (置賜 12)
(主) 鶴岡羽黒線 羽黒山 (庄内 12) 等を事業中
※ () 内は代表事例箇所の番号

選択と集中) 4. 生活幹線道路ネットワークの整備推進

■プロジェクトの方針

生活圏内における中心市街地と周辺地域や中山間地域とを結ぶ、地域社会に密着した道路において、地域の利便性向上や、災害または通行止め発生時の孤立集落発生防止のため、道路の隘路区間やボトルネック箇所を解消するための改築事業等を、選択と重点化を図りながら計画的に推進する。
整備にあたっては、1.5車線での道路整備を受け入れた地域の道路整備を優先的に行うなど、地域の実情を考慮する。

■取り組み(対象事業)

- 小規模な道路改築(現道拡幅)、バイパス整備、待避所整備、視距改良等
- ・地域の利便性や福祉環境の向上のため、地域生活圏内の中心部と周辺部の連絡を強化し、日常生活に支障となる隘路を解消するための、小規模バイパスや現道拡幅
 - ・歩道整備や小規模バイパス整備による歩行者の安全対策
 - ・中山間部の自動車交通量の少ない、すれ違い困難な道路においての、地域の実情を考慮した待避所整備や1.5車線道路整備
 - ・屈曲部等の対向車の確認が困難な箇所においての、視距確保のための小規模改良
 - ・除雪された雪による通行への影響をできるだけ与えないようにするための道路整備

■実施事業例

事業名：(主)高島川西線(中小松工区)(平成25年度供用)
川西町中小松 地内

○整備の経緯・目的

【背景】

(主)川西小国線と食い違い交差しており、交差点狭く大型車の右左折がままならない状況であるため、バイパス整備により円滑な交通の確保及び安全な歩行空間の確保、近郊する観光・医療施設へのアクセス向上、緊急輸送道路としての機能強化を図る。

【整備内容】

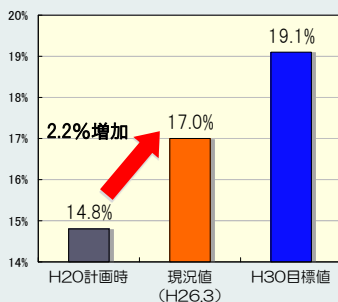
バイパス整備 延長L=0.55km、幅員W=16.0m



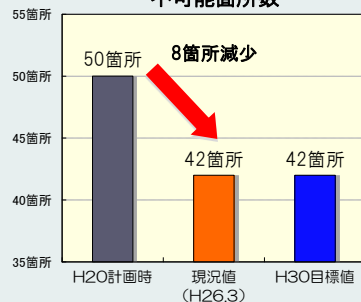
■指標

- (8) 冬みち安全道路整備率：堆雪幅が確保された道路の延長割合
(9) バス路線での大型車すれ違い不可能箇所数
：バス路線のうち未改良道路(車道幅員5.5m未満)の箇所

8. 冬みち安全道路整備率



9. バス路線での大型車すれ違い不可能箇所数



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

- (一) 長瀬野田線 野田(村山 旧19)
- (主) 長井大江線 大谷(村山 旧21)
- (主) 新庄舟形線 本合海(最上 旧15)
- (一) 向町最上西公園線 月橋(最上 旧17)
- (一) 広幡窪田線 六郷(置賜 旧18)
- (一) 円能寺砂越停車場線 中野俣(庄内 旧17)
- (主) 高島川西線 中小松(置賜 旧20)

※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

- (主) 上山蔵王公園線 蔵王温泉(村山 24)
- (主) 大江西川線 貫見(村山 25)
- 国道458号 升形(本合海踏切)(最上 13)
- (主) 長井飯豊線 手ノ子(置賜 16)
- (一) 鶴岡村上線 荒沢(庄内 18) 等を事業中

※ () 内は代表事例箇所の番号

選択と集中) 5. 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

■プロジェクトの方針

生活圏の中心的都市内の生活関連サービスの確保や、コンパクトで持続可能なまちづくりを進めるため、都市内幹線道路の隘路区間やボトルネック箇所の改築・拡幅（多車線化）、歩車道分離など必要不可欠な事業について、選択と重点化を図り計画的に推進し、中心市街地の都市基盤の整備、良好な都市空間の整備を図る。

特に、都市部における日常生活や産業活動に多大な影響を与え、環境悪化に繋がるCO2の増大を助長する渋滞箇所の解消を同時に図るとともに、平成25年1月に『山形県の「主要渋滞箇所」』（115箇所（3エリア・20区間・20箇所））が公表されたことにより、新たな渋滞対策の検討を進めていく。

また、都市の骨格となるような道路については、街中観光、街歩きなど地域が取り組む中心市街地活性化対策などにより、街なかが活性化するように、連携を進めていく。

■取り組み（対象事業）

- ・人口が集中する都市内における幹線的な都市計画道路や、渋滞の解消が不可欠な都市計画道路の整備
- ・新たな都市基盤整備や、土地区画整理事業などに伴う都市計画道路の整備
- ・新たに抽出された主要渋滞箇所の対策を検討

■実施事業例

事業名：（都）新築西通り二口橋線（六日町工区）（平成25年度供用）
（県道名：（主）山形山寺線）
山形市旅籠町～六日町 地内

○整備の経緯・目的

【背景】

道路幅が狭く歩道が未整備で通勤通学に支障をきたしているため、車道の拡幅や歩道の設置等により、一方通行規制の解除による円滑な通行の確保、快適な歩行空間の整備、良好な景観の形成を図る。

【整備内容】

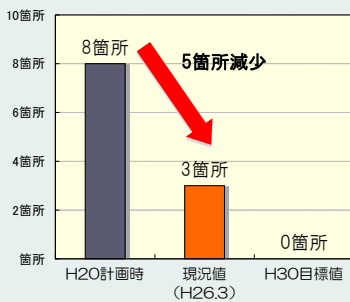
車道の2車線化、歩道設置、歩道無散水消雪設備設置、無電柱化
延長L=0.44km、幅員W=18m（車道2車線、歩道両側4.5m）



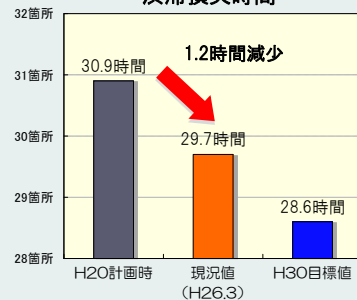
■指標

- (10) 渋滞対策箇所
- (11) 県民一人あたりの渋滞損失時間

10. 渋滞対策箇所



11. 県民一人あたりの渋滞損失時間



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

- (国) 287号 今泉交差点の渋滞対策
 - (主) 山形天童線 落合交差点の渋滞対策
 - (主) 山形朝日線 桜町交差点の渋滞対策
 - (一) 米沢浅川高畠線 中田町交差点の渋滞対策
 - (国) 112号 出羽大橋交差点の渋滞対策
 - (都) 十日町双葉町線 幸町(村山31)等が完了
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

- (都) 旅籠町八日町線 七日町(村山32)
 - (都) 桐町成田線 本町(置賜20)
 - (都) 羽黒橋加茂線 神明町(庄内24) 等を事業中
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

最優先) 6. 人に優しい道路空間の整備推進

■プロジェクトの方針

歩行者にとって安全で快適な歩行空間の整備や、交通事故のない安全な道づくりなど、県民生活に欠かせない人に優しい道路空間の整備を推進する。

特に近年、全国において登下校中の児童の列に自動車が入り込む事故が相次いで発生していることから、通学路における交通安全対策をより優先的に実施していく。

また、今後の高齢者社会を見据え、高齢者等を標準とした歩行空間のバリアフリー化等にも取り組んでいく。

■取り組み

通学路等の整備、歩道・自歩道整備、歩行空間のバリアフリー化、無電柱化、歩道の消雪等、交差点の改良、事故危険区間対策

(1) 通学路等の整備

・平成25年3月に策定した「通学路安全確保対策プログラム」に従い、即効性のある対策や歩道整備の推進

(2) 歩道、自転車歩行車道の整備

・快適な通行を確保するため、通学路に指定されていない路線であっても、交通量が多く、歩行者が危険にさらされている箇所への歩道の設置

(3) 歩行空間のバリアフリー化

・バリアフリー化として「セミフラット形式」を基本とした歩道整備

・無電柱化により電柱を排除し良好な歩行空間を確保するとともに、震災時の電柱の倒壊被害を防止する取り組み

・冬期でも安全な歩行空間を確保するため、歩行者の多い箇所での無散水消雪導入等の取り組み

・既設のマウントアップ形式の切り下げ部における全ての歩行者に配慮した構造を基本とする取組み

・自転車専用レーン等の整備により、歩行者と自転車の分離を図ることで、歩行者や車いす利用者と自転車との事故を防止する取組み

(4) 交差点の改良

・渋滞対策のための右左折レーンの設置や、交差角度不良等の交通の障害となる交差点での改良

■実施事業例

事業名：(国) 458号(仲町工区) (平成25年度供用)
山辺町大字仲町 地内

○整備の経緯・目的

【背景】

両側1m程しかない狭い歩道が縁石により分離され、歩車道境界に電柱などがあり使い勝手が極めて悪いため、現道改良により歩行空間のバリアフリー化を図る。

【整備内容】

縁石撤去及び電柱等の(民地への)移設、歩行空間のカラー化、車道幅員の狭小化 延長L=536m



【整備前】



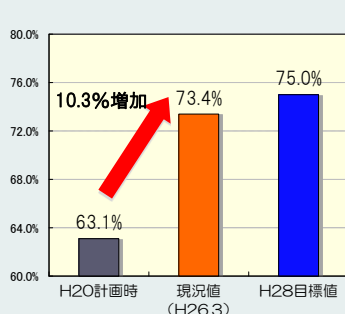
【整備後】

■指標

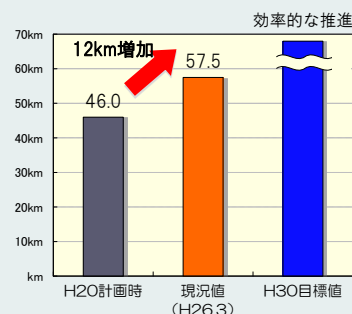
(12) 指定通学路の歩道整備率

(13) 無電柱化延長

12. 指定通学路の歩道整備率



13. 無電柱化延長



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

(主) 山形停車場線 香澄町(交差点改良)(村山 旧33)

(主) 新庄戸沢線 升形(歩道)(最上 旧22)

(一) 網木小野川館山線 小野川(歩道)(置賜 旧24)

(一) 吹浦酒田線 光ヶ丘(庄内 旧26)

(一) 板井川下山添線 上山添(歩道)(庄内 旧27)

(主) 余目加茂線 東沼(歩道)(庄内 旧28)等が完了

※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

(主) 寒河江西川線 洲崎(歩道)(村山 40)

国道458号 升形(本合海踏切)(最上 13)

(一) 五味沢小国線 増岡(歩道)(置賜 26)

(一) 中川代川尻余目線 主殿新田(歩道)(庄内 31)等を事業中

※ () 内は代表事例箇所の番号

最優先) 7. 緊急輸送道路の強化の推進

■プロジェクトの方針

山形県が管理する道路のうち、第1次緊急輸送道路88km、第2次緊急輸送道路934kmについて落石に対する防災対策および耐震性等の強化を行い、地震時の緊急輸送道路ネットワーク機能強化を推進する。

特に東日本大震災で発生した事象を踏まえ、これまでも取り組んできた緊急輸送道路の耐震性等の強化について、より一層スピードを上げて取り組んでいく。

■取り組み（対象事業）

- ・道路防災総点検により危険箇所とされた箇所の内、緊急輸送道路について、防災対策工事を実施
- ・緊急輸送道路において老朽化や機能不足等が著しい10橋梁については、架替更新を実施することとし、震災時の緊急輸送道路の確保
- ・橋梁の耐震対策の推進
- ・東日本大震災を踏まえ、津波対策等の新たな対策を検討
- ・東日本大震災を踏まえた緊急輸送道路の見直し

■実施事業例

事業名：(主) 余目温海線（一霞工区）（平成24年度供用）
鶴岡市一霞 地内

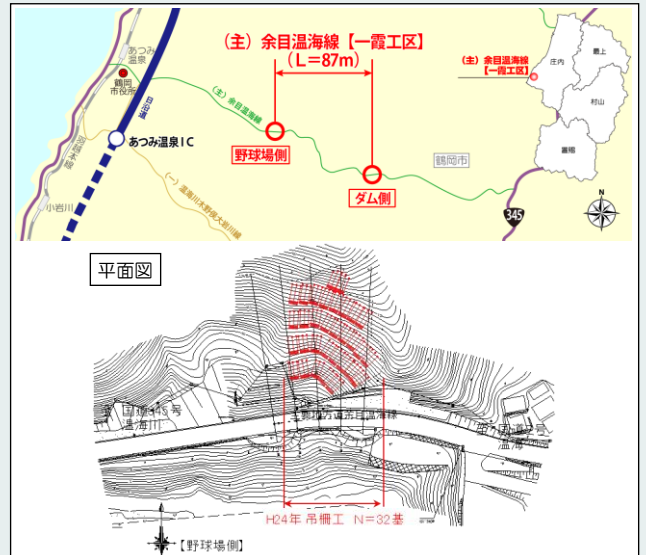
○整備の経緯・目的

【背景】

本路線は一般国道345号と一般国道7号を結ぶ第2次緊急輸送道路であるが、雪崩の発生頻度が高く全面通行止めも生じているため、雪崩対策施設を設置し、通行車両の安全確保と冬期の道路ネットワーク強化を図る。

【整備内容】

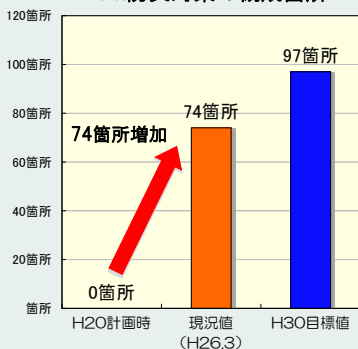
雪崩対策施設設置工事 延長 L=87m



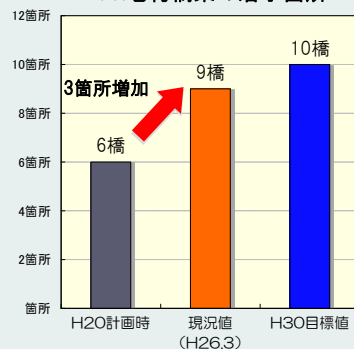
■指標

- (14) 防災対策概成箇所
- (15) 老朽橋梁の着手箇所（架替更新）

14. 防災対策の概成箇所



15. 老朽橋梁の着手箇所



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

- (主) 真室川鮭川線 八敷代橋（最上 旧 24）
- (主) 真室川鮭川線 鏡沢橋（最上 旧 26）
- 国道 121 号 窪田防雪柵（置賜 旧 27）

※（ ）内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

- (主) 大石田畑線 亀井田橋（村山 45）
- (主) 真室川鮭川線 安久土橋（最上 26）
- (主) 米沢飯豊線 須郷（防災・雪崩対策）（置賜 30）
- (一) 余目松山線 庄内橋（庄内 35）

等を事業中 ※（ ）内は代表事例箇所の番号

選択と集中) 8. 一般道路の機能向上の推進

■プロジェクトの方針

局地的な豪雨など、自然災害の多発化・凶悪化に対応するため、既存道路の斜面対策や冠水対策等を推進するとともに、雪国である山形県にとって必須である冬期の交通空間確保のための堆雪幅の拡幅、流雪溝の整備、及び防雪柵整備による地吹雪対策等を引き続き推進する。
また、身近な道路における交通事故危険箇所の安全対策等の推進を図る。

■取り組み（対象事業）

- 道路防災総点検により対策が必要とされる箇所（緊急輸送道路以外）
- ・ 落石・雪崩・地吹雪などの対策を行うことによる道路通行の安全性確保
 - ・ 冬期交通安全対策としての堆雪幅の確保など、道路の危険性排除のための事業
 - ・ 冬期通行の安全性、利便性の向上のための堆雪幅の確保、流雪溝の整備、防雪柵の設置等
 - ・ 豪雨による冠水の危険がある箇所に対する危険回避のための予告表示灯の設置等
 - ・ 事故多発箇所に対する事故軽減対策等冬期交通安全対策としての堆雪幅の確保など、道路の危険性排除のための事業
 - ・ 冬期通行の安全性、利便性の向上のための堆雪幅の確保、流雪溝の整備、防雪柵の設置等
- 道路網維持のための耐震性の確保
- ・ 橋梁等の耐震対策の推進
 - ・ 津波対策（L1津波に対しての道路の安全性を検査し、対策を行う）
 - ・ 道路施設における非常用電源の確保
 - ・ 道路施設等の定期的な点検

■実施事業例

事業名：(主) 尾花沢関山線（林崎工区）（平成25年度供用）
村山市大字林崎 地内

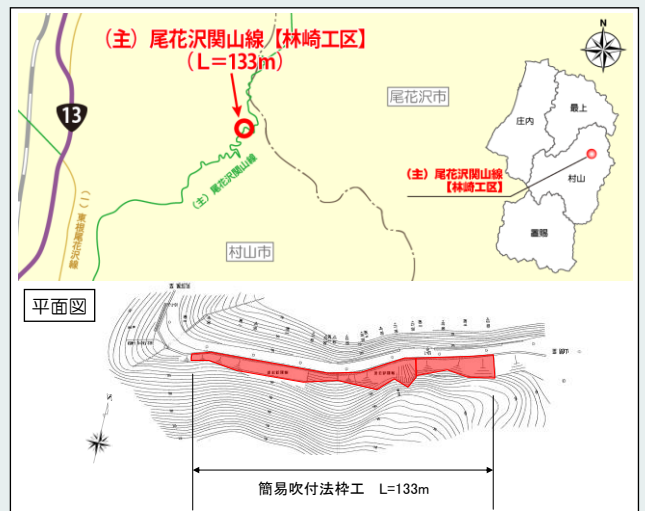
○整備の経緯・目的

【背景】

防災総点検で落石危険箇所に指定され要対策箇所となっているため、落石対策を実施し安全の確保を図る。

【整備内容】

簡易吹付法砕工 延長 L=0.13km



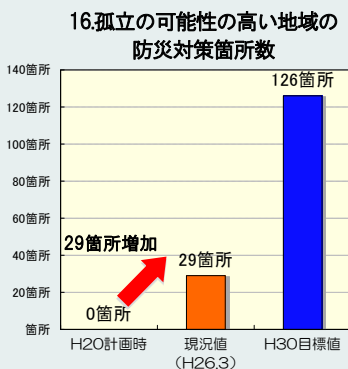
【整備前】



【整備後】

■指標

(16) 孤立の可能性の高い地域の防災対策箇所数



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

- (一) 最上西公園線 大堀流雪溝（最上 旧 29）
 - (一) 福寿野熊高線 長者原（防雪柵）（最上 旧 30）
 - (一) 赤坂真室川線 昭和（堆雪幅）（最上 旧 31）
 - (主) 玉川沼沢線 玉川（雪崩予防柵）（置賜 旧 30）
 - 国道 345 号 出川原（堆雪幅）（庄内 旧 34）
 - (一) 菅里直世下野沢線 当山（防雪柵）（庄内 旧 35）
 - 国道 345 号 宝徳（防雪柵）（庄内 旧 36）等が完了
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取組み】

- (主) 大江西川線 大井沢（防災・雪崩対策）（村山 46）
 - 国道 458 号 南山（防災対策）（最上 31）
 - (主) 米沢南陽白鷹線 漆山（防災・雪崩対策）（置賜 31）
 - (主) 酒田遊佐線 千代田～岩川（防雪柵）（庄内 38） 等を事業中
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

最優先) 9. 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化

■プロジェクトの方針

山形県が管理する道路橋等の道路施設は、高度経済成長期に集中的に整備され、今後老朽化が急速に進むことから、従来の「傷んでから治す管理」を継続した場合、維持管理コストが膨大となり、道路利用者への安全・安心なサービスの提供が困難になることが予測される。

また、平成24年12月に中央自動車道笹子トンネルで発生した天井板崩落事故により、道路利用者の安全を確保するための施設の点検や補修の重要性がより強く認識された。

今後は長期的な視点に立ち、厳しい財政状況下においても安全性を確実に確保するために、道路管理者施設の長寿命化に積極的に取り組み、長期的なコストの縮減、更新を含めた管理費用の平準化を図る。

■取り組み (対象事業)

橋梁

- 県が管理する道路橋について、長寿命化修繕計画に基づき、定期点検、計画の策定、更新、対策、および記録をPDCAによる5年サイクルで継続的に実施する。
- また、道路パトロール等による日常的な点検と併せ、橋梁の状態を常に把握することで、地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。

トンネル

- トンネルを定期的に点検し、損傷が小さいうちに小規模な補修を行い、効率的・効果的な維持管理と道路トンネルの長寿命化を進めていく。

舗装

- 舗装の損傷度を定量的に把握することを目的とした路面性状調査を定期的実施し、損傷が大きく進行する前に、予防保全型工法を行い、舗装の長寿命化を図る。

■実施事業例

事業名：(一) 日和田松川線 臥龍橋 (平成25年度実施)
L=53.0m 昭和12年架設
寒河江市白岩 地内

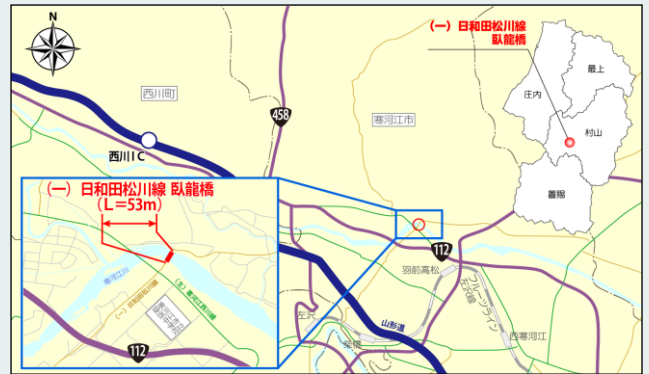
○整備の経緯・目的

【背景】

寒河江川に架かる本橋は、架設後80年が経過し、経年的な劣化が進行しているため、劣化の原因となる排水対策を行い、橋梁の長寿命化を図る。

【整備内容】

舗装面の下に防水層設置、アスファルト再舗装



【対策前】



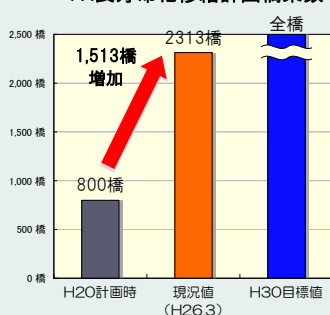
【対策後】

■指標

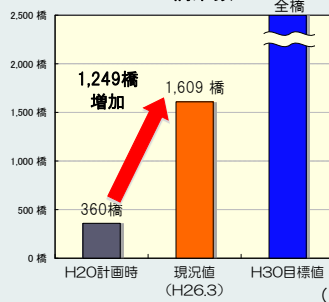
(17) 長寿命化修繕計画橋梁数

(18) 予防保全型管理に対応した橋梁数

17.長寿命化修繕計画橋梁数



18.予防保全型管理に対応した橋梁数



(全橋=2,346橋(H26年度))

■達成状況と今後の取り組み

【平成25年度までの取り組み】

- (主) 天童大江線 老野森跨線橋 (長寿命化対策) (村山 旧 46)
 - (主) 上山七ヶ宿線 長清水跨線橋 (長寿命化対策) (村山 旧 47)
 - (主) 戸沢大蔵線 稲村橋 (長寿命化対策) (最上 旧 32)
 - (主) 川西小国線 這坂橋 (長寿命化対策) (置賜 旧 31)
 - (一) 板谷米沢停車場線 万里橋 (長寿命化対策) (置賜 旧 32)
 - (主) 川西小国線 十四郷橋 (長寿命化対策) (置賜 旧 33) 等が完了
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

【平成26年度における取り組み】

- 国道287号 谷地橋 (長寿命化対策) (村山 52)
 - (主) 新庄戸沢線 古口大橋 (長寿命化対策) (最上 36)
 - 国道121号 大峠トンネル (長寿命化対策) (置賜 33)
 - 国道345号 鬼坂トンネル (長寿命化対策) (庄内 43) 等を事業中
- ※ () 内は代表事例箇所の番号

選択と集中) 10. 県民協働と効率的な道路維持管理の推進

■プロジェクトの方針

県民生活や経済活動等に欠くことのできない道路ネットワークを、今後も使い続けていくために、道路の維持管理費の優先的な確保を行うものとするが、厳しい財政制約の中にあっては、地域の実情やニーズを踏まえて、よりいっそうの工夫を行い、効率的な維持管理を推進していく。

特に、道路本体、道路構造物、道路付属施設などについては、既存施設の有効活用や長寿命化を図り、長期的なコスト削減の視点に立った効率的な維持管理を推進する。また、マイロードサポーターによる道路の清掃・除草などの環境美化の取組みや、冬期間の歩道除雪を行うボランティア除雪など、県民との協働による維持管理についても推進していく。

■取り組み（対象事業）

- ・道路管理の事業（道路パトロール、除草、除雪等）
- ・道路維持補修等の事業（舗装の修繕や更新、道路側溝の修繕や整備）
- ・県民協働の取組み（協働除雪、マイロードサポート、ボランティア除雪等）
- ・効率的な除雪作業（交換路線除雪、協働除排雪）

■実施事業例 1

箇所名：東根地下道（（一）東根尾花沢線と（一）東根大森工業団地線の交差点）
団体名：四ツ屋上区女性の会

○活動内容

地元の東根地下道を中心に、周辺道路の美化清掃や道路景観の維持・向上等に努めている。

（平成 25 年度国土交通大臣表彰受賞）



■実施事業例 2

箇所名：（一）金沢五日町線
団体名：上山屋地区会

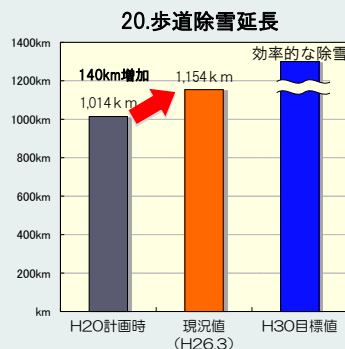
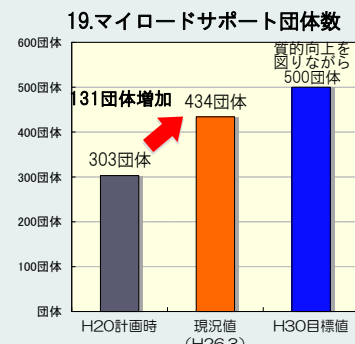
○活動内容

地区民一体となって、沿道の除草作業や側溝の清掃、冬期の歩道除雪作業等に取り組んでいる。



■指標

- (19) マイロードサポート団体数
(20) 歩道除雪延長



■達成状況と今後の取組み

【平成25年度までの取組み】

マイロードサポート団体数は434団体となっている。また、歩道除雪延長は1,154 kmと毎年順調に推移している。

【平成26年度における取組み】

マイロードサポート団体の新たな登録および歩道除雪延長の更なる拡大に向けて取り組む

3 総括

■平成25年度の達成度

- ・最優先の5施策については、すべての指標でH30目標値の達成に向け、予定通り事業が進捗している。
- ・高速道路の供用延長については、今年度尾花沢新庄道路が供用済みであり、今後も事業中區間早期供用に向け事業を進めている。
- ・選択と集中の5施策についても、すべての指標でH30目標値の達成に向け、予定通り事業が進捗している。
- ・今年度についても、H30目標値を達成するため、予定通り事業を進めていく。

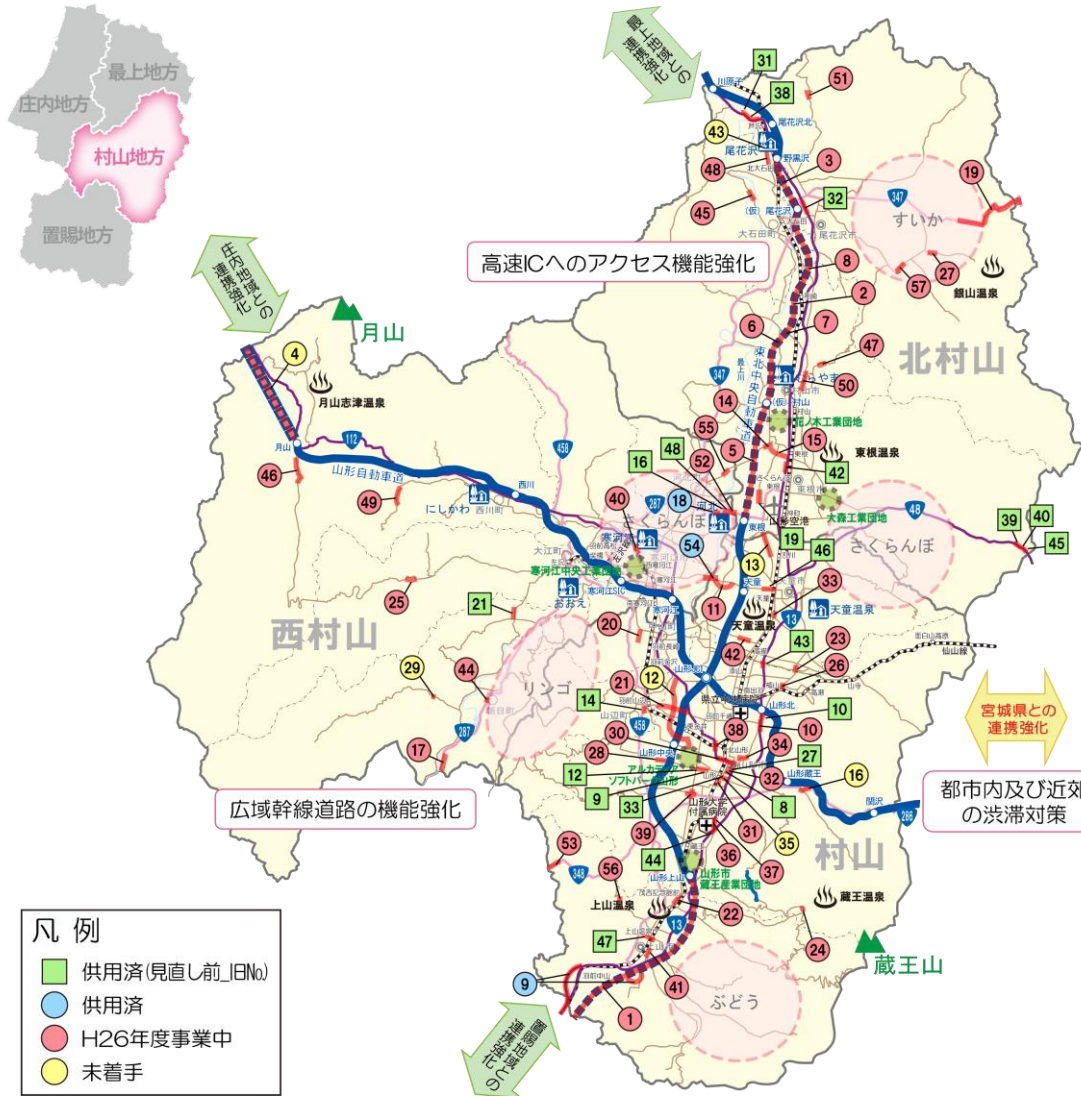
10のみちづくり 施策	指標名	H20 計画時	H25 現況値 (H26.3時点)	H30 目標値	摘要
1 高速道路・地域高規格道路の整備中區間の供用と未着手區間の全線着手	(1)高速道路の供用延長	171km	201 km	273km	
	(2)地域高規格道路の供用延長	11km	11 km	45km	
2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	(3)IC30分圏域県内人口率	70.2%	70.8%	95.4%	
	(4)IC10分圏工業団地数	36箇所	36箇所	54箇所	
	(5)IC30分圏主要な観光地数	59箇所	61箇所	86箇所	
3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備促進	(6)2次医療施設10分圏域人口率	74.4%	74.6%	74.9%	
	(7)県内主要都市から県庁所在地への所要時間	67.6分	64.9分	62.9分	
4 生活幹線道路ネットワークの整備促進	(8)冬みち安全道路整備	14.8%	17.0%	19.1%	
	(9)バス路線での大型車すれ違い不可能箇所数	50箇所	42箇所	42箇所	
5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	(10)渋滞対策箇所	8箇所	3箇所	0箇所	
	(11)県民一人あたりの渋滞損失時間	30.9時間	29.7時間	28.6時間	
6 人に優しい道路空間の整備推進	(12)指定通学路の歩道整備率	63.1%	73.4%	75.0% (H28目標値)	
	(13)無電柱化延長	46 km	57.5 km	効率的な推進	
7 緊急輸送道路の強化の推進 (緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新)	(14)防災対策完成箇所	-	74箇所	97箇所	
	(15)老朽橋梁の着手箇所	6橋	9橋	10橋	
8.一般道路の機能向上の推進	(16)孤立の可能性の高い地域の防災対策箇所数	-	29箇所	126箇所	
9.予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化(山形県橋梁長寿命化計画による修繕等の推進)	(17)長寿命化修繕計画橋梁数	800橋	2,313橋	全橋	
	(18)予防保全型管理に対応した橋梁数	360橋	1,609橋	全橋	
10 県民協働と、効率的な道路維持管理の推進	(19)マイロードサポート団体数	303団体	434団体	質的向上を図りながら500団体	
	(20)歩道除雪延長	1,014km	1,154km	効率的な除雪	

 : 最優先の施策

参考

村山地域

【都市と農村が共鳴しあい、様々な県民活動が展開される田園都市圏「村山」の創造】



【代表事例箇所(見直し前供用済事業)】

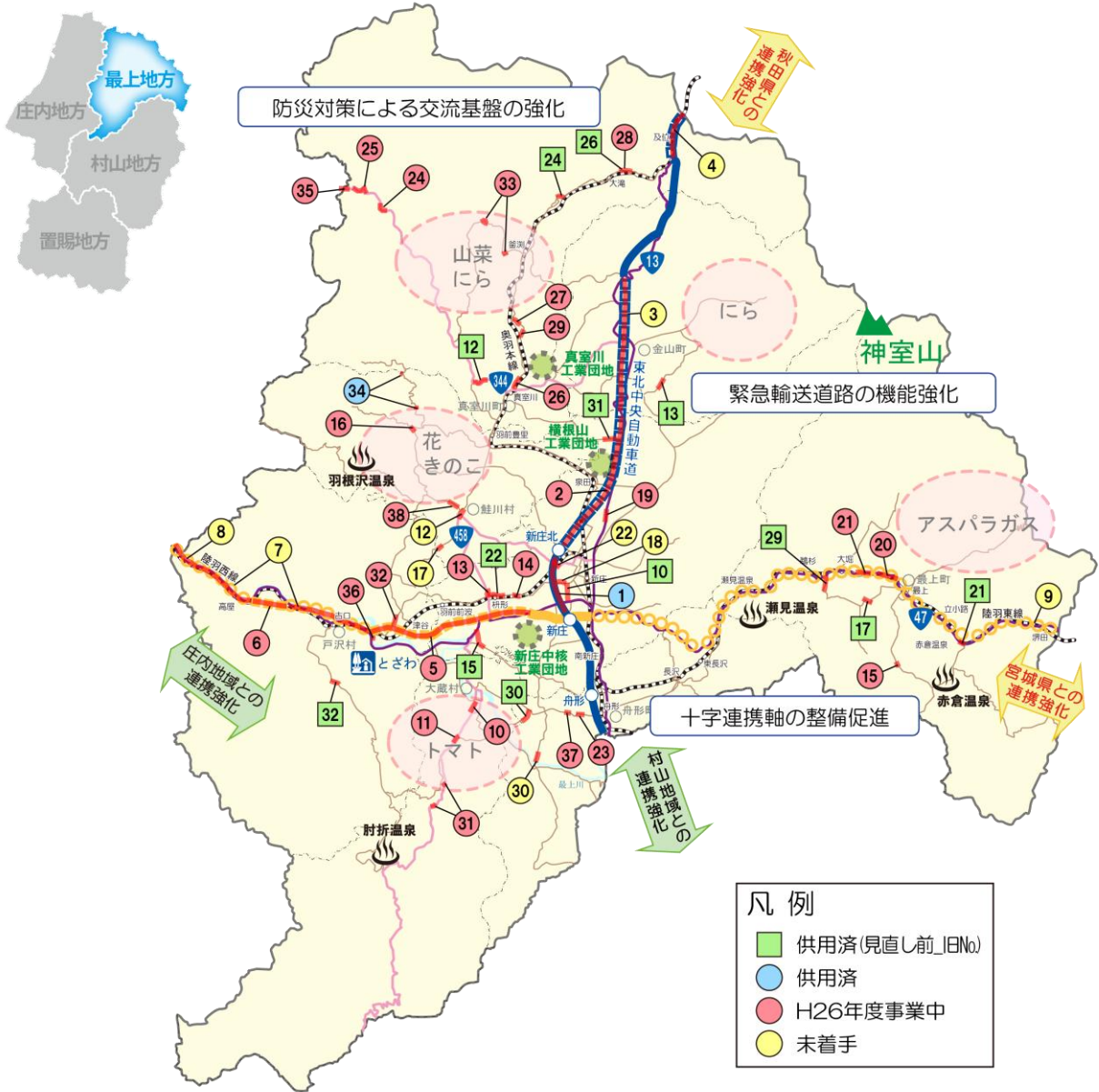
施策	事業	旧No.
2.高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	(都)山形停車場松波線 諏訪町	8
	(都)東原村木沢線 春日町	9
	(主)山形山寺線 穂積	10
	(一)下原山形停車場線 清住町	12
3.生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道458号 山辺バイパス	14
	国道287号 谷地・東根	16
4.生活幹線道路ネットワークの整備推進	(一)長瀬野田線 野田	19
	(主)長井大江線 大谷	21
5.中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	(一)下原山形停車場線 清住町	(再掲)
	(都)旅籠町千歳線 相生町	27
6.人に優しい道路空間の整備推進	国道13号 名木沢歩道	31
	国道13号 天童大橋	32
	(都)山形停車場線 香澄町(交差点改良)	33
	国道13号 名木沢地区防雪溝	38
8.災害に強い道路の対策推進	国道48号 柳沢地区防災対策	39
	国道48号 倉倉山地区防災対策	40
	(主)長井大江線 大谷	(再掲)
	国道13号 新白川橋	42
9.予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化(山形県橋梁長寿命化計画による修繕等の推進)	国道13号 天童大橋	43
	国道13号 飯田高梁橋	44
	国道48号 第1・第2赤滝橋	45
	(主)天童大江線 老野森踏橋	46
	(主)上山七ヶ宿線 長清水踏橋	47
	(主)山形山寺線 長谷橋	48

【代表事例箇所(見直し後)】

施策	事業	No.
1.高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	東北中央自動車道	1
	山形自動車道	4
	追加IC	5
	東北中央道(仮)東根北IC	6
	東北中央道(仮)村山北IC①	7
	東北中央道(仮)村山北IC②	8
	東北中央道(仮)村山大石田IC	8
	国道13号 上山バイパス	9
2.生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道13号 大野目交差点改良	10
	(主)天童大江線 鹿増B	11
	(都)権沢山辺中山線	12
	(主)山形天童線 羽入	13
	(主)寒河江村山線 松沢橋	14
	(一)東根長島線 長瀬	15
	国道286号 神原橋	16
	国道287号 杉山	17
	国道287号 谷地	18
	国道347号 母袋(雪崩対策)	19
3.生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道458号 金沢	20
	(主)山形山辺線 吉野町	21
	(主)天童大江線 鹿増B	21
	(主)山形山辺線 金巻	22
	(主)山形山寺線 荒谷橋	23
	(主)上山蔵王公園線 蔵王温泉	24
	(主)大江川線 荒見	25
	(主)山形山寺線 高瀬川橋	26
	(一)蔵山温泉線 寺町	27
	(一)東根長島線 長瀬	27
4.生活幹線道路ネットワークの整備推進	(一)下原山形停車場線 飯塚橋	28
	(一)白滝宮宿線 道徳	29
	国道13号 大野目交差点改良	30
	(都)十日町双葉町線 幸町	31
5.中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	(都)旅籠町八日町線 七日町	32
	(都)山形老野森線 一日町	33
	(都)四日町日山線 栗野町	34
	(都)東原村木沢線 木の実町	35
	国道・主要地方道・県道(主要渋滞箇所)	
6.人に優しい道路空間の整備推進	国道112号 桜田東歩道	36
	国道112号 飯田西部地区電線共同溝	37
	国道112号 下条歩道	38
	国道348号 南館(交差点改良)	39
	(主)寒河江川線 洲崎(歩道)	40
7.緊急輸送道路の強化の推進	(主)上山七ヶ宿線 長清水(歩道)	41
	(一)長岡中山線 高瀬(歩道)	42
	(一)大石田名木沢線 芦沢(幅広路肩)	43
	国道13号・48号・112号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)	44
	国道287号 宮宿(防災対策)	45
8.一般道路の機能向上の推進	(主)大石田名木沢線 魚井田橋	46
	国道347号 母袋(防災・雪崩対策)	47
	(主)大石田川線 大井沢(防災・雪崩対策)	48
	(主)尾花沢川線 たて山(雪崩対策)	49
	(一)大石田名木沢線 西原(流雪溝)	49
9.予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	(一)小山海味線 入間(防災対策)	48
	(一)東根尾花沢線 橋向北町(流雪溝)	50
	(一)新長沢尾花沢線 寺内(雪崩対策)	51
	国道13号 谷地橋(長寿命化対策)	52
	国道348号 境小滝トンネル(長寿命化対策)	53
10.県民協働と効率的な維持管理の推進	(主)天童大江線 村山橋(長寿命化対策)	54
	(主)寒河江村山線 河北橋(長寿命化対策)	55
	(一)狸森上山線 山元隧道(長寿命化対策)	56
	(主)尾花沢川線 常盤隧道(長寿命化対策)	57
	マイロードサポート事業 協働除排雪	

最上地域

【森と里山の文化が息づく暮らしの豊かさと厚みのある産業が織り成すエコポリス「最上」の創造】



【代表事例箇所(見直し前供用済事業)】

施策	事業	旧No.
2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	(主) 新庄戸沢線 松本	10
3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道344号 秋山バイパス (一) 稲沢下野明線 下野明・安沢	12
4 生活幹線道路ネットワークの整備推進	(主) 新庄舟形線 本合海 (一) 向町最上西公園線 月橋	13
6 人に優しい道路空間の整備推進	国道47号 富沢歩道 (主) 新庄戸沢線 弁形(歩道)	21
7 緊急輸送道路の強化の推進	(主) 真室川鮭川線 八勢代橋 (主) 真室川鮭川線 鮭沢橋	24
8 災害に強い道路の対策推進	(一) 最上西公園線 大福流雪溝 (一) 福寿野熊高線 長者原(防雪槽) (一) 赤坂真室川線 昭和(増雪槽)	29
9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	(主) 戸沢大蔵線 福村橋(長寿命化対策)	31

【代表事例箇所(見直し後)】

施策	事業	No.
施策1 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	新庄北道路	1
	湯田道路	2
	東北中央自動車道	3
	昭和一金山	3
	及位一上院内	4
	新庄古口道路	5
	高屋道路	6
	古口～草塚	7
	戸沢～庄内(立川)	8
石巻新庄道路	石巻新庄道路	9
施策2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	国道458号 本合海バイパス	10
	国道458号 熊高	11
施策3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道458号 日下	12
	国道458号 弁形(本合海踏切)	13
施策4 生活幹線道路ネットワークの整備推進	(主) 新庄戸沢線 弁形(下馬踏切)	14
	(一) 最上小野田線 湊沢	15
	(一) 最上小野田線 居口橋	16
	(一) 神田川口線 向居	17
	(主) 新庄戸沢線 新町	18
施策5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	国道・主要地方道・県道 (主要渋滞箇所)	18

施策	事業	No.
施策6 人に優しい道路空間の整備推進	国道13号 泉田交差点改良	19
	国道47号 向町歩道	20
	国道47号 若宮歩道	21
	国道458号 弁形(本合海踏切)	再掲
	国道458号 下西山踏切	22
施策7 緊急輸送道路の強化の推進	(主) 舟形大蔵線 舟形(歩道)	23
	国道13号・47号(年次計画)に基づき橋梁耐震補強等推進中)	
	国道344号 妻音橋(防災対策)	24
	(主) 真室川鮭川線 安久土橋	25
	(主) 真室川鮭川線 栗谷沢橋	27
施策8 一般道路の機能向上の推進	(主) 真室川鮭川線 大滝(防災対策)	28
	(主) 真室川鮭川線 川ノ内(雪崩対策)	29
	(主) 新庄次子村山線 堀内橋	30
	国道13号・47号 南山(防災対策)	31
	(主) 新庄戸沢線 津谷(防雪槽)	32
施策9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	(一) 砂子沢小又峯瀬線 川ノ内(雪崩対策)	33
	(一) 西郡居口線 曲川(雪崩対策)	34
	国道13号・47号(計画)に基づき推進中)	
	国道344号 青沢隧道(長寿命化対策)	35
施策10 県民協働と効率的な維持管理の推進	(主) 新庄戸沢線 古口大蔵(長寿命化対策)	36
	(主) 舟形大蔵線 長者原橋(長寿命化対策)	37
	(一) 平田鮭川線 鮭川橋(長寿命化対策)	38
	マイロードサポート事業	
	除雪交換路線	

置賜地域

【伝統・文化が実を結び、人々が支え合い輝く、力強い産業が根を張る魅力ある「置賜」の創造】



【代表事例箇所(見直し前供用済事業)】

施策	事業	旧No
2. 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	国道13号 米沢拡幅	8
	(一) 米沢環状線 万世	11
	国道287号 森バイパス	13
3. 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	(主) 米沢高島線 長手	14
	(主) 山形南陽線 中里	15
	(一) 五味沢小国線 舟渡	16
	(一) 広幡窪田線 六郷	18
	(主) 高島川西線 中小松	20
5. 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	国道13号 米沢拡幅	(再掲)
	(一) 米沢環状線 万世	(再掲)
6. 人に優しい道路空間の整備推進	国道13号 長岡交差点改良	23
	(一) 綱木小野川隘山線 小野川(歩道)	24
7. 緊急輸送道路の強化の推進	国道121号 窪田防雪柵	27
	国道13号 米沢板谷地区防災対策	28
8. 災害に強い道路の対策推進	(主) 玉川沼沢線 玉川(雪崩予防柵)	30
	(主) 川西小国線 遠坂橋(長寿命化対策)	31
9. 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	(一) 板谷米沢停車場線 万里橋(長寿命化対策)	32
	(主) 川西小国線 十四郎橋(長寿命化対策)	33

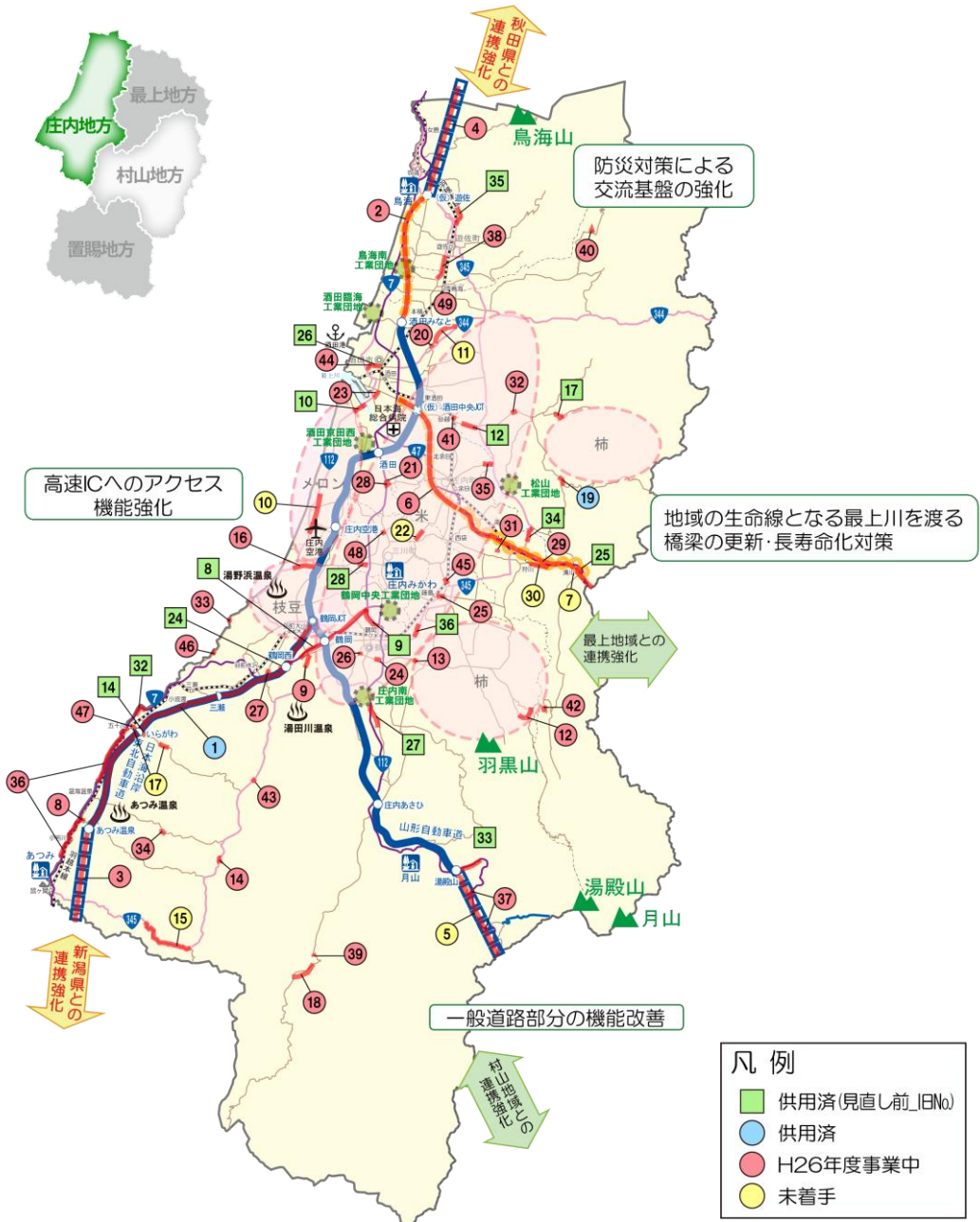
【代表事例箇所(見直し後)】

施策	事業	No
施策1	東北中央自動車道	1
	(仮) 福島JCT～(仮) 米沢IC	2
	(仮) 米沢IC～米沢北IC	3
	新潟山形南陽連絡道路	4
	関川～小国	5
	小国～長井	6
	追加IC	7
施策2	国道287号 長井南バイパス	8
	国道287号 米沢北バイパス	9
	国道287号 川西バイパス	10
	(主) 米沢高島線 花沢	11
施策3	(主) 長井白鹿線 荒砥橋	12
	国道287号 (葛湯)	13
施策4	(主) 山形南陽線 板宮	14
	(主) 米沢沼沢線 百子沢	15
生活幹線道路ネットワークの整備推進	(主) 長井飯豊線 手ノ子	16
	(主) 大塚米沢線 大塚	17
	(一) 赤湯宮内線 吉野橋	18
	(都) 赤湯停車場線 赤湯	19
中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進	(都) 期町成田線 本町	20
	国道・主要地方道・県道 (主要決滞箇所)	

施策	事業	No
施策6	国道113号 手ノ子歩道	21
	国道113号 梨郷歩道	22
	国道399号 小形山(歩道)	23
	(主) 高島川西線 相森(自歩道)	24
	(主) 米沢猪苗代線 丸の内(交差点改良)	25
人に優しい道路空間の整備推進	(一) 五味沢小国線 増田(歩道)	26
	(一) 大塚米沢線 苅	27
	(一) 梨郷赤湯停車場線 竹原(歩道)	28
	国道13号・113号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)	
緊急輸送道路の強化の推進	国道287号 大塚(雪崩対策)	29
	(主) 米沢飯豊線 須藤(防災・雪崩対策)	30
施策8	(主) 米沢南陽白鹿線 漆山(防災・雪崩対策)	31
	(主) 玉川沼沢線 玉川(防災対策)	32
施策9	(一) 五味沢小国線 増田(流雪害)	再掲
	国道13号・113号(年次計画に基づき推進中)	
予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	国道121号 大神トンネル(長寿命化対策)	33
	国道121号 八谷トンネル(長寿命化対策)	34
施策10	(一) 松原板谷線 板谷橋(長寿命化対策)	35
	マイロードサポート事業	
県民協働と効率的な維持管理の推進	置賜道路ボランティア事業	

庄内地域

【海・山・平野と歴史が育んだ文化・産業と新たな胎動が融合した新しい地域モデル「庄内」の創造】



【代表事例箇所(見直し前供用済事業)】

施策	事業	IDNo.
2.高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進	国道7号 鶴岡バイパス	8
	国道112号 鶴岡北改良	9
	国道112号 酒田南拡幅	10
	(主)酒田松山線 飛鳥	12
3.生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進	国道112号 酒田南拡幅(再掲)	[再掲]
	(主)酒田松山線 飛鳥(再掲)	[再掲]
4.生活幹線道路ネットワークの整備推進	(一)円能寺砂越停車場線 中野保	17
	国道7号 中清水歩道	24
6.人に優しい道路空間の整備推進	国道47号 清川駅口交差点改良	25
	(一)秋浦酒田線 光ヶ丘	26
	(一)坂井川下山添線 上山添(歩道)	27
	(主)余目加茂線 東沼(歩道)	28
7.緊急輸送道路の強化の推進	国道112号 出羽大橋	[再掲]
	国道7号 笠置沢地区防災対策	32
8.災害に強い道路の対策推進	国道112号 田妻保地区防雪対策	33
	国道345号 出川原(増雪幅)	34
	(一)菅直世下野沢線 当山(防雪幅)	35
	国道345号 宝徳(防雪幅)	36

【代表事例箇所(見直し後)】

施策	事業	No.
高速道路・地域高規格道路の整備中 区間の供用と未着手区間の着手	日本海沿岸北自動車道 あつみ温泉IC~鶴岡JCT	1
	酒田みなとIC~(仮)遊佐海鳥IC	2
	朝日温海道路	3
	遊佐海鳥道路	4
	山形自動車道 月山IC~湯殿山IC	5
	新庄酒田道路 余目酒田道路	6
	(主)庄内(庄川~余目)	7
	(主)余目温海線 温海	8
	(一)湯田川大山線 白山	9
	国道112号 浜中	10
国道344号 安田	11	
生活圏間・主要都市間ネットワークの 整備推進	(主)鶴岡羽黒線 羽黒山	12
	(主)鶴岡羽黒線 狩野野目	13
	国道345号 一本木	14
	国道 345号 平沢~聖川	15
	(主)余目加茂線 下川	16
	(主)菅野代笠谷沢線 山五十川~五十川	17
	(一)鶴岡村上線 荒沢	18
	(一)田沢下新田線 山元	19
	(一)安田砂越停車場線 上野野根	20
	(一)浜中余目線 広野	21
生活幹線道路ネットワークの整備推進	(一)東沼長沼目線 長沼	22
	(都)豊里十里塚線 山原町	23
	(都)羽黒橋加茂線 神明町	24
	(都)藤島駅花枝線 藤島	25
	(都)道形黄金線 馬場町	26
	国道・主要地方道・県道 (主要生活圏箇所)	

施策	事業	No.
人に優しい道路空間の整備推進	国道7号 水沢交差点改良	27
	国道7号 広野交差点改良	28
	国道47号 荒崎交差点改良	29
	(主)羽黒立川線 東栗野(歩道拡幅)	30
緊急輸送道路の強化の推進	(主)余目温海線 温海	31
	(一)中川代川尻余目線 主殿新田(歩道)	32
	(一)円能寺砂越停車場線 山谷(歩道)	32
	国道7号・47号・112号(年次計画に基づき橋梁耐震補強等推進中)	
一般道路の機能向上の推進	(都)豊里十里塚線 山原町	33
	(主)藤島由良線 油戸(防災対策)	34
	(主)余目温海線 一霞(防災対策)	35
	(一)余目松山線 庄内橋	36
予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化	国道7号 温海地区越流対策	37
	国道112号 田妻保地区防雪対策	38
	(主)酒田酒田線 千代田~岩川(防雪幅)	39
	(一)鶴岡村上線 上田沢(防雪幅)	40
県民協働と効率的な維持管理の推進	(一)鳥海公園青沢線 湯の台(台所対策)	41
	(一)砂越停車場山添線 砂越~山添(防雪幅)	42
	(主)立川羽黒山線 利沢(雪害対策)	43
	国道7号・47号・112号(年次計画に基づき推進中)	
除雪交換路線	国道345号 豊原~ンネル(長寿命化対策)	44
	(主)酒田酒田線 朝成街道線(長寿命化対策)	45
	(主)余目温海線 松嶺街道線(長寿命化対策)	46
	(主)藤島由良線 由良~ンネル(長寿命化対策)	47
除雪交換路線	(主)菅野代笠谷沢線 五十川(長寿命化対策)	48
	(主)庄内空港立川線 両川(長寿命化対策)	49
	(一)比子八幡線 福島線(長寿命化対策)	49